

確定図書

御中

スプレードライヤODA-40型

納入仕様書 ③

弊社仕様書No 04-012629-3

目次

- 1 一般事項
- 2 所掌範囲および除外項目
- 3 計画設計条件
- 4 装置仕様(機器リスト)
- 5 工事範囲
- 6 ユーティリティリスト
- 7 添付資料 乾燥装置フローシート
乾燥装置配置図

発行日 2005年9月8日
(第3回)

(訂正箇所は _____ で示す)

技術開発部

担当		
横山	串	枝村

営業部

担当		
	河合	飼沼



大川原化工機株式会社

□本社
研究所

〒224-0053

営業・技術・工務
管理・環境・開発

横浜市都筑区池辺町3847番地

TEL 045-932-4111 FAX 045-935-1506

TEL 045-932-4115 FAX 045-931-5139

□大阪
営業所

〒531-0072

大阪市北区豊崎3-4-14 ショウレイトビル5F

TEL 06-6375-3211 FAX 06-6375-3543

1. 一般事項

1-1納入場所

1-2工事名称 スプレードライヤODA-40型

1-3工事番号 2004JS24210A

④ 1-4納 期 2005年 9月 30日 水分蒸発能力確認

1-5規 格 大川原化工機俵標準、JIS、ISO

1-6性能保証

下記条件を保証致します。

水分蒸発量 : 108 kg/h

ただし上記の数値は〔3〕項 基本設計条件記載の運転による。

1-7機械保証

性能保証運転完了後、1年以内に生じた弊社の設計・製作・施工上の責に帰すべき故障に対しては、無償で部品の取替、又は補修工事を行ないます。

但し、材料の腐食・摩耗・その他、弊社の責任に依らないものについては除外させて頂きます。

弊社の責に帰すべき故障に依る場合でも、第三者に対する賠償、並びに貴社の原料損失、及び作業損失等に対する間接損失に関しては、弊社は免責されるものと致します。

1-8設備の管理責任

本設備の管理責任は、据付完了を持って貴社に移管されるものと致します。

1-9設備の検収

据付完了後14日以内に性能保証確認運転を開始し、性能保証が確認された時点を持って検収されるものと致します。

性能保証確認運転が弊社の責任外の理由により上記期限内に開始出来ない場合は14日間の経過をもって検収されるものと致します。その場合も可能となり次第、性能保証確認運転を実施致します。

1-10設備の引渡し

本設備は、検収をもって引渡しを行うものと致します。検収前に貴社ご都合で本設備の試運転ならびに生産運転を開始される場合は残金の清算をお願い致します。

1-11支払い条件

装置納入後、検収。(出来高払い)

月末締め翌月末 30%現金払い。70%90日手形支払い。

2. 所掌範囲、及び除外事項

2-1所掌範囲

- (1) 機器リスト記載の装置にかかる設計、図書資料の作成
- (2) 機器リスト記載の機器類の調達、製作、組立、及び出荷前検査
- (3) 納入装置の据付予定場所への輸送
- (4) 装置の荷降、搬入・据付工事
- (5) 納入装置の試運転調整

2-2試験検査内容 (JIS標準)

- | | |
|-------------|-----------|
| (1) 搬入前機器検査 | 外観検査、寸法検査 |
| (2) 搬入後機器検査 | 外観検査、作動試験 |
| (3) 貴社立会い検査 | 試運転立会いのみ |

2-3所掌範囲等の変更

見積後に設計仕様、数量、工事範囲等に変更があった場合には、再見積を行なうものとします。

2-4御支給品等

- 下記のものを無償にて貸与、及び御支給下さい。
- (1) 作業場、資材置場、作業員休憩所
 - (2) 本工事に必要な工事用電源及び工事用電源の引き込み工事。
 - (3) 試運転用の原液、電力、及び各種ユーティリティ

2-5見積除外項目

- (1) 基礎の設計及び同工事（設計に必要なローディングデータは提出します。）
- (2) 建家の設計、建築基礎工事、建家建築工事、建家付帯工事
- (3) 排水溝などの排水設備
- (4) 空気調和工事、衛生設備工事、防災設備工事などの建家設備工事
- (5) 設置予定区域における障害物の撤去、改造等の工事
- (6) 建家床、壁、天井貫通部の雨仕舞、防煙防火用仕舞などの仕舞工事
- (7) 接地工事、及び1次側電源の引き込み工事
- (8) 全ての建家及び機器の照明設備・工事、避雷設備・工事
- (9) 装置、及び配管の建家貫通工事
- (10) 各ユーティリティ(スチーム・電源・計装空気・水)設備配管
- (11) 原液ポンプ、アトマイザまでの原液配管、水配管および原液タンク
- (12) 原料側受入貯蔵設備
- (13) 乾燥製品計量梱包設備
- (14) 製品吹き漏れ時の、局所集塵設備
- (15) 防音対策等公害防止設備
- (16) 工事、設備設置に関する官庁申請、及び折衝
- (17) その他、本書に記載無き事項

2-6その他

- (1) 本書記載の内容は、製品の進歩改良に伴い、確定時変更となる場合がございます。
- (2) 本書発行後に判明した追加・変更等のご要求事項については、別途ご相談のうえ対応いたします。

3. 基本設計条件

3-1 水分蒸発能力	:	108	kg/h
3-2 原液の名称・状態	:	センナ抽出濃縮液	
3-3 原液の処理量	:	145.0	kg/h
3-4 製品の生産量	:	36	kg/h
3-5 固形分濃度	:	25	%
3-6 原液の水分	:	75	%
3-7 原液の供給温度	:	40	℃以下
3-8 原液の比重	:	1.10	(Max)
3-9 原液の粘度	:	10~1000 mPa・s (噴霧可能なものとする)	
3-10 原液のP H	:	中性とする	
3-11熱風温度入口	:	185	℃
3-12熱風温度出口	:	95	℃ (エアスーパ後)
3-13製品含水率	:	7	wt%以下 (Max)
3-14最大粒子径	:	ご指定なし	
3-15噴霧熱風接触方式	:	ディスク噴霧、並流方式	
3-16空気加熱方式	:	A重油燃焼による間接加熱	
3-17製品捕集方式	:	製品輸送冷却回収装置	
3-18微粉捕集方式	:	湿式スクラバ	
3-19其の他の附属品	:	C I P洗浄装置 除湿機 クーリングタワー	
3-20計画空気条件	:	全圧 0.1MPa・温度 10℃ 絶対湿度 0.007 kg/kg	
3-21設置場所	:	屋内・非防爆エリア	
3-22電源供給	:	動力	220V 3φ 60HZ
		計器	110V 1φ 60HZ (トランスダウン)